

平成26年度木津川市一般会計 補正予算第7号（専決）について（概要）

総務部財政課

平成26年度補正予算第7号は、歳入及び歳出とも実績見込みに応じ補正するものである。本年度に創設した合併算定替逓減対策基金には計画どおりの積立てを行うことができたが、補正後の基金繰入金は13億円以上となった。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	277億1,729万2,000円
補正額	△10億3,364万9,000円（3.7%減）
補正後	266億8,364万3,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税

市民税法人現年課税分	2,000万円増
固定資産税滞納繰越分	1,060万円増

◎各種交付金

配当割交付金	4,408万8,000円増
株式等譲渡所得割交付金	4,707万1,000円増
地方消費税交付金	1,452万8,000円増
特別交付税	3,071万2,000円増

◎府支出金

京都府市町村未来づくり交付金	4,387万5,000円増
----------------	---------------

◎寄附金

ふるさと寄附金	40万円増
福祉指定寄附金	500万円増
開発関連寄附金	316万円増

◎繰入金

財政調整基金繰入金	△5億2,746万1,000円減
-----------	------------------

公共施設等整備基金繰入金	6,000万円増
清掃センター建設整備基金繰入金	△5,000万円皆減

◎市債

クリーンセンター整備事業債	5,670万円増
---------------	----------

【主な歳出】

◎合併算定替逓減対策基金積立金	3億9,171万2,000円増
◎障害福祉サービス事業費	△1億1,928万9,000円減
◎介護保険特別会計繰出金	△9,235万5,000円減
◎生活保護費支給事業費	△1億5,000万円減
◎クリーンセンター整備事業費	6,803万1,000円増
◎小学校施設管理事業費	△1億1,530万2,000円減

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73	基金管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	666,521				34,631	631,890
補 正 額	410,347				15,475	394,872
補 正 後	1,076,868				50,106	1,026,762
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【元金積立金】 公共施設等整備:△1千円減(21,839千円)、準財産区等事業:△1千円減(9,187千円)、清掃センター建設整備:3,161千円皆増、木津川市ふるさと応援:400千円増(1,054千円)、合併算定替減対策:391,712千円増(820,802千円)</p> <p>【利子積立金】 財政調整:7,423千円増(8,231千円)、公共施設等整備:6,931千円増(7,928千円)、準財産区等事業:21千円増(27千円)、清掃センター建設整備:638千円増(739千円)、木津北地区里地里山保全:98千円皆増</p> <p>【繰出金】 土地開発基金利子:△35千円皆減</p>					
主 な 特 定 財 源	土地貸付収入:△1千円、財政調整基金利子:7,423千円、土地開発基金利子:△35千円、公共施設等整備基金利子:6,931千円、準財産区等事業基金利子:21千円、清掃センター建設整備基金利子:638千円、学研木津北地区里地里山保全基金利子:98千円、ふるさと寄附金:400千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	決算剰余金の財政調整基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	市長公室 学研企画課					
事 業	209	基幹業務システム維持管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	142,380	25,972	4,999			111,409
補 正 額	△ 14,900	△ 5,432	△1			△ 9,467
補 正 後	127,480	20,540	4,998			101,942
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム変更委託料:△11,000千円減(32,836千円)、電算システム等委託料:△1,200千円減(13,361千円)、京都府・市町村共同開発システム運用費等市町村負担金:△2,700千円減(4,780千円)					
主 な 特 定 財 源	社会保障・税番号制度システム整備事業費国庫補助金:△6,152千円、介護保険事業費国庫補助金:720千円 京都府子育て支援特別対策事業費補助金:△1千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	3602	臨時福祉給付金事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間	平成26年度			新規・継続		新規
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	211,883	211,883				
補 正 額	△ 103,371	△ 103,371				
補 正 後	108,512	108,512				
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	職員手当:△1,439千円減(1,184千円)、社会保険料:△316千円減(422千円)、臨時職員賃金:△267千円減(4,660千円)、普通旅費:△28千円皆減、消耗品費:△37千円減(283千円)、印刷製本費:△494千円減(194千円)、通信運搬費:△1,941千円減(966千円)、手数料:△1,099千円減(413千円)、業務委託料:△502千円減(1,848千円)、電算システム等委託料:△6,193千円減(14,597千円)、臨時福祉給付金:△91,055千円減(83,945千円)					
主 な 特 定 財 源	臨時福祉給付金事業費国庫補助金:△91,055千円、臨時福祉給付金事務費国庫補助金:△12,316千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	臨時福祉給付金(簡素な給付措置)は、消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響を鑑み、暫定的・臨時的に行う給付措置として、平成25年10月1日に閣議決定された。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	福祉医療費
所 管	保健福祉部 国保医療課					
事 業	641	福祉医療費(子育て)助成事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	269,118		74,283			194,835
補 正 額	△ 11,653		△ 2,681			△ 8,972
補 正 後	257,465		71,602			185,863
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費:△100千円減(244千円)、審査支払手数料:△1,989千円減(8,197千円)、福祉医療費(子育て分):△9,564千円減(248,935千円)					
主 な 特 定 財 源	福祉医療費助成事業費府補助金(子育て):△2,681千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	乳幼児及び児童の健康の保持と保健の向上のため、医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
所 管	保健福祉部 高齢介護課					
事 業	3633	高齢者の元気な生活支援事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間	平成26年度から			新規・継続		新規
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	26,000	25,480				520
補 正 額						
補 正 後	26,000	25,480				520
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	高齢者の元気な生活支援支給費:23,000千円皆増、高齢者の元気な生活支援補助金:△23,000千円皆減 当該制度の性格に鑑み、適正な予算科目への組み替えを行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	少子化対策及び東京圏への人口集中の是正のため、国において、まち・ひと・しごと創生総合戦略が策定され、この推進を図るため創設された地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、高齢者の元気な生活支援、また地域の消費喚起を図るもの。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	高齢者の元気な生活支援、地元消費の拡大、地域経済の活性化					

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	801	障害者自立支援医療(更生)費支給事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	57,269	26,630	15,267			15,372
補 正 額	△ 17,296		△ 4,289			△ 13,007
補 正 後	39,973	26,630	10,978			2,365
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	障害者自立支援医療(更生)費:△17,296千円減(39,871千円)					
主 な 特 定 財 源	障害者自立支援医療費府負担金:△4,289千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	身体障害者の障害を除去又は軽減し、日常生活能力の回復を図ることを目的として、医療費の給付を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	865	障害福祉サービス事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	968,010	482,311	242,420			243,279
補正額	△ 119,289	△ 42,213	△ 30,160			△ 46,916
補正後	848,721	440,098	212,260			196,363
補正予算額の 主な内訳	心身障害者サービス利用支援事業補助金:△1,142千円減(1,181千円)、障害福祉サービス費:△118,147千円減(846,476千円)					
主な特定財源	障害者自立支援給付費国庫負担金:△45,908千円、障害者自立支援医療費国庫負担金:3,695千円、障害者自立支援給付費府負担金:△31,386千円、障害者自立支援医療費府負担金:1,850千円、心身障害者サービス利用支援事業費府補助金:△624千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき障害福祉サービスを提供する。 「制度の谷間」を埋めるべく、障害者の範囲に難病等が加えられた。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	925	障害者地域生活支援事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	113,450	30,664	15,332			67,454
補正額	△ 13,084					△ 13,084
補正後	100,366	30,664	15,332			54,370
補正予算額の 主な内訳	障害者日常生活用具助成費:△4,300千円減(14,772千円)、障害者一時支援助成費:△991千円減(17,326千円)、障害者移動支援助成費:△5,881千円減(32,940千円)、障害者訪問入浴支援助成費:△1,512千円減(6,888千円)、障害者自動車運転免許取得・自動車改造助成費:△400千円減(200千円)					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	障害者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人医療費
所 管	保健福祉部 国保医療課					
事 業	957	老人医療助成事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	179,850		99,307			80,543
補正額	△ 11,734		△ 13,135			1,401
補正後	168,116		86,172			81,944
補正予算額の 主な内訳	臨時職員賃金:△100千円減(3,071千円)、審査支払手数料:△522千円減(3,104千円)、老人医療給付費:△11,112千円減(157,929千円)					
主な特定財源	老人医療助成事業費府補助金:5,061千円、老人医療助成事業施行事務費府補助金:△723千円、老人医療助成円滑対策事業費府補助金:△17,473千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	老人の健康の保持と保健の向上に寄与するため、医療費(保険診療分)の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	介護保険費
所 管	保健福祉部 高齢介護課					
事 業	993	介護保険特別会計繰出事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	615,194					615,194
補正額	△ 92,355					△ 92,355
補正後	522,839					522,839
補正予算額の 主な内訳	介護保険特別会計繰出金:△92,355千円減(522,839千円)					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	介護保険特別会計への繰出金事業					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	3634	子育て生活支援事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間	平成26年度から			新規・継続		新規
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	31,000	30,380				620
補 正 額						
補 正 後	31,000	30,380				620
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	子育て生活支援支給費:28,000千円皆増、子育て生活支援補助金:△28,000千円皆減 当該制度の性格に鑑み、適正な予算科目への組み替えを行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	少子化対策及び東京圏への人口集中の是正のため、国において、まち・ひと・しごと創生総合戦略が策定され、この推進を図るため創設された地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、子育て生活支援、また地域の消費喚起を図るもの。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	子育て生活支援、地元消費の拡大、地域経済の活性化					

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1101	児童扶養手当支給事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	274,309	91,365				182,944
補 正 額	△ 13,450	△ 4,362				△ 9,088
補 正 後	260,859	87,003				173,856
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	児童扶養手当:△13,450千円減(259,959千円)					
主 な 特 定 財 源	児童扶養手当国庫負担金:△4,475千円、特別児童扶養手当事務国庫委託金:113千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	父又は母のいない家庭の児童等の心身が健やかに成長するように、その家庭の安定と自立促進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	3449	新児童手当支給事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,559,639	1,087,011	235,690			236,938
補 正 額	△ 102,015	△ 75,511	△ 15,216			△ 11,288
補 正 後	1,457,624	1,011,500	220,474			225,650
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費:△200千円減(449千円)、子ども手当:△10千円減(210千円)、新児童手当:△101,805千円減(1,456,370千円)					
主 な 特 定 財 源	子ども手当国庫負担金:△6千円、児童手当国庫負担金:△75,505千円、子ども手当府負担金:△1千円、児童手当府負担金:△15,215千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	次代の社会を担う児童の健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、児童手当を支給する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1117	保育所運営事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	404,782	1,962	1,962		66,642	334,216
補 正 額	△ 24,400		1,590		△ 5,271	△ 20,719
補 正 後	380,382	1,962	3,552		61,371	313,497
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	非常勤職員報酬:△400千円減(5,746千円)、社会保険料:△800千円減(37,617千円)、臨時職員賃金:△19,800千円減(303,030千円)、業務委託料:△1,400千円減(6,736千円)、施設管理委託料:△300千円減(2,142千円)、工事請負費:△1,000千円減(3,811千円)、備品購入費:△600千円減(400千円)、負担金:△100千円減(695千円)					
主 な 特 定 財 源	保育所保育料(現年度分):△5,729千円、日本スポーツ振興センター保護者負担金:△56千円、広域入所受託保育所運営費負担金(現年度分):514千円、京都市市町村未来づくり交付金:831千円、保育緊急確保事業府補助金:759千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	保育需要に対応した保育園運営及び施設管理を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1121	保育所児童入所委託事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	754,454	118,583	59,291		213,290	363,290
補 正 額	△ 60,753	△ 1,108	△ 554			△ 59,091
補 正 後	693,701	117,475	58,737		213,290	304,199
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	愛光保育園入所児童委託料: △6,025千円減(68,457千円)、兜台保育園入所児童委託料: △11,881千円減(97,787千円)、梅美台保育園入所児童委託料: △16,624千円減(152,363千円)、なごみ保育園入所児童委託料: △26,223千円減(166,238千円)					
主 な 特 定 財 源	保育所運営費国庫負担金: △1,108千円、保育所運営費府負担金: △554千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	民営保育所、市外入所保育所への児童入所委託					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	2561	民間保育所施設整備補助事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	227,748		151,832			75,916
補 正 額	△ 13,264		△ 8,843			△ 4,421
補 正 後	214,484		142,989			71,495
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	民間保育所施設整備補助金: △13,264千円減(214,484千円)					
主 な 特 定 財 源	京都府子育て支援特別対策事業費補助金: △8,843千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	民間保育所施設整備のための補助金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	放課後児童健全育成事業費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1217	放課後児童健全育成事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	81,717		37,983		18,708	25,026
補 正 額	△ 16,268		△ 4,049		△ 1,591	△ 10,628
補 正 後	65,449		33,934		17,117	14,398
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	臨時職員賃金:△8,007千円減(41,415千円)、消耗品費:△100千円減(326千円)、設計委託料:△4,991千円減(5,573千円)、民間児童クラブ運営補助金:△3,170千円減(14,478千円)					
主 な 特 定 財 源	放課後児童健全育成事業使用料(現年度分):△1,519千円、京都市府市町村未来づくり交付金:2,943千円、放課後児童健全育成事業費府補助金:△6,992千円、放課後児童クラブスポーツ保険保護者負担金:△72千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	放課後等に小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、健全育成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	生活保護費	目	生活保護扶助費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	2774	生活保護費支給事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	925,223	693,917	10,640			220,666
補 正 額	△ 150,000	△ 74,379	△ 2,431			△ 73,190
補 正 後	775,223	619,538	8,209			147,476
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	生活保護扶助費:△150,000千円減(775,223千円)					
主 な 特 定 財 源	生活保護費国庫負担金:△74,379千円、生活保護費府負担金:△2,431千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	生活困窮者に対し等しく最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
所 管	保健福祉部 健康推進課					
事 業	1305	予防接種事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	247,883		516			247,367
補 正 額	△ 54,246		△ 422			△ 53,824
補 正 後	193,637		94			193,543
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	医薬材料費:△31,000千円減(94,937千円)、審査手数料:△100千円減(308千円)、予防接種委託料:△21,900千円減(96,080千円)、予防接種助成費:△400千円減(893千円)、風しんワクチン予防接種助成費:△846千円減(188千円)					
主 な 特 定 財 源	京都府風しん予防接種助成事業補助金:△422千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市民の疾病予防及び公衆衛生の向上を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
所 管	保健福祉部 健康推進課					
事 業	1317	総合がん検診事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	138,548	14,817	610		2,992	120,129
補 正 額	△ 26,100	△ 8,702	△ 85			△ 17,313
補 正 後	112,448	6,115	525		2,992	102,816
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	印刷製本費:△100千円減(477千円)、通信運搬費:△900千円減(5,878千円)、住民がん検診委託料:△25,000千円減(99,773千円)、がん検診助成費:△100千円減(126千円)					
主 な 特 定 財 源	がん検診推進事業費国庫補助金:△1,669千円、働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業費国庫補助金:△7,033千円、休日総合がん検診支援事業費府補助金:△85千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	がんの早期発見、早期治療によりがん死亡の減少に結びつくよう検診を実施する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
所 管	生活環境部 まち美化推進課					
事 業	1381	墓地管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	15,806					15,806
補 正 額	△ 10,400					△ 10,400
補 正 後	5,406					5,406
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	設計委託料: △10,400千円減(5,401千円)					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	墓地の管理など					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	生活環境部 まち美化推進課					
事 業	1469	ごみ処理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	6章2 【環境と調和した持続可能なまちの創造】 環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,031,362				969	1,030,393
補 正 額	△ 40,500				244	△ 40,744
補 正 後	990,862				1,213	989,649
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	可燃ごみ収集運搬委託料: △3,800千円減(274,658千円)、不燃ごみ等収集運搬委託料: △13,500千円減(225,077千円)、不燃残渣運搬委託料: △300千円減(283千円)、不燃残渣埋立処分委託料: △200千円減(1,971千円)、不燃ごみ等中間処理委託料: △13,600千円減(141,170千円)、相楽郡西部塵埃処理組合負担金: △9,100千円減(151,900千円)					
主 な 特 定 財 源	特別ごみ収集手数料: 224千円、犬・猫死体引取手数料: △2千円、許可・更新手数料: 2千円、不燃物特別処理手数料: 20千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬・再生・処分等を行い、生活環境の清潔保持や快適な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	生活環境部 まち美化推進課			クリーンセンター建設推進室		
事 業	1481	クリーンセンター整備事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間	平成22年度～平成29年度			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	831,852	18,720		528,700	257,116	27,316
補 正 額	68,031	2,780		56,700	△ 50,000	58,551
補 正 後	899,883	21,500		585,400	207,116	85,867
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	普通旅費:△100千円減(166千円)、食糧費:△100千円減(35千円)、バス借上料:△200千円減(60千円)、敷地造成等整備工事費:68,431千円増(875,000千円) 地質状況及び伐木処分実績などにより設計変更が生じることによる敷地造成工事費の増額等、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	クリーンセンター整備事業費国庫交付金:2,780千円、清掃センター建設整備基金繰入金:△50,000千円、クリーンセンター整備事業債:56,700千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	人口増に伴うごみ量の増加、打越台環境センターの老朽化等により新たなクリーンセンターの早期の建設・稼働が必要となっている。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	し尿処理費
所 管	生活環境部 まち美化推進課					
事 業	1501	し尿処理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	237,489				48,060	189,429
補 正 額	△ 14,200				△ 4,882	△ 9,318
補 正 後	223,289				43,178	180,111
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	印刷製本費:△200千円減(62千円)、相楽郡広域事務組合負担金:△13,600千円減(222,527千円)、し尿処理手数料還付金:△400千円減(700千円)					
主 な 特 定 財 源	し尿処理手数料:△5,068千円、し尿処理手数料清算金:186千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	相楽郡広域事務組合大谷処理場において、し尿や浄化槽汚泥を適切に処理する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	上水道費	目	上水道費
所 管	上下水道部 水道業務課					
事 業	1509	簡易水道事業特別会計繰出事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	61,991					61,991
補 正 額	△ 11,412					△ 11,412
補 正 後	50,579					50,579
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	簡易水道事業特別会計繰出金: △11,412千円減(50,579千円)					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	簡易水道事業特別会計への繰出金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	土木管理費	目	建築指導費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3370	木造住宅耐震改修事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間	平成21年度から	新規・継続		継続		
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	22,500	5,625	11,250			5,625
補 正 額	△ 17,700	△ 4,425	△ 8,850			△ 4,425
補 正 後	4,800	1,200	2,400			1,200
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	木造住宅本格耐震改修事業補助金: △9,000千円減(4,500千円)、木造住宅簡易耐震改修事業補助金: △8,700千円減(300千円)					
主 な 特 定 財 源	住宅・建築物安全ストック形成事業費国庫補助金: △4,425千円、木造耐震改修事業費府補助金: △8,850千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	地震に強いまちづくりを推進する。					
市 民 参 加 の 状 況	事業内容を分かり易く周知する。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	公共下水道費
所 管	上下水道部 下水道課					
事 業	1869	公共下水道事業特別会計繰出事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	858,320				100,000	758,320
補 正 額	△ 39,913					△ 39,913
補 正 後	818,407				100,000	718,407
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	公共下水道事業特別会計繰出金:△39,913千円減(818,407千円)					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	公共下水道事業特別会計への繰出金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1941	災害対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	39,453	5,500		1,500	700	31,753
補 正 額	△ 13,760		3,500	△ 500		△ 16,760
補 正 後	25,693	5,500	3,500	1,000	700	14,993
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	防災会議・国民保護協議会委員報酬:△160千円皆減、消耗品費:△5,000千円減(10,553千円)、防災用備品購入費:△8,300千円減(10,675千円)、自主防災組織等活動助成金:△300千円減(1,882千円)					
主 な 特 定 財 源	京都府市町村未来づくり交付金:3,500千円、防災備蓄倉庫整備事業債:△500千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	災害時に備え、防災倉庫等の配備を進める。また、自主防災組織の育成と充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況	自主防災組織の育成に努める。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成26年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課		教育施設整備室			
事 業	2033	施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	571,753	94,991		255,300	192,460	29,002
補正額	△ 115,302	△ 17,225	1,509	△ 122,900	△ 29,476	52,790
補正後	456,451	77,766	1,509	132,400	162,984	81,792
補正予算額の 主な内訳	【棚倉小学校校舎改築】 建築確認申請手数料:△254千円皆減、校舎改築工事費△9,600千円減(258,900千円) 【恭仁小学校耐震改修】 耐震補強工事費:△105,048千円皆減 【棚倉小学校、恭仁小学校、木津小学校、南加茂台小学校関連工事】 設計委託料:△400千円減(30,657千円)					
主な特定財源	小学校施設使用料:524千円、学校施設環境改善交付金:△17,225千円、京都市町村未来づくり交付金:1,509千円、公共施設等整備基金繰入金:△30,000千円、小学校耐震補強事業債:△86,100千円、小学校校舎改築事業債:△36,800千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	小学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校建設費
所 管	教育部 学校教育課		教育施設整備室			
事 業	3544	木津中学校改築事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成25年度～平成26年度			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	392,748	20,189		281,800	90,000	759
補正額	△ 39,800	△ 200	171	△ 169,000	100,000	29,229
補正後	352,948	19,989	171	112,800	190,000	29,988
補正予算額の 主な内訳	解体工事費:△1,000千円減(143,600千円)、グラウンド整備工事費:△38,800千円減(199,038千円)					
主な特定財源	学校施設環境改善交付金:△200千円、京都市町村未来づくり交付金:171千円、公共施設等整備基金繰入金:100,000千円、木津中学校改築事業債:△169,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	校舎等の耐震化及び木津中央地区の使用収益開始による生徒数の増加に対応するため、木津中学校を全面的に改築する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						